

早わかり 🔍 日本空調サービス



きれいにしよう日本の空を

日本空調サービス株式会社

Nippon Air Conditioning Services Co., Ltd.

東証プライム・名証プレミア：4658

Q1.日本空調サービスって どんな会社？

A1. 建物設備メンテナンスに 携わる独立系企業

会社概要	
会社名	日本空調サービス株式会社
証券コード	4658
事業内容	総合建物設備 メンテナンスサービス業
本社	愛知県名古屋市 名東区照が丘239-2
設立	1964年4月28日
資本金	1,139,575千円
事業年度	毎年4月1日～ 翌年3月31日まで



1964年4月
名古屋市中村区東宿町に設立。

その他、当社に関する詳細情報は以下よりご覧いただけます



経営方針

[経営方針](#) | [投資家情報](#) | [日本空調サービス株式会社](#)



従業員の状況

[従業員の状況](#) | [会社案内](#) | [日本空調サービス株式会社](#)



事業所・グループ会社一覧

[事業所・グループ会社一覧](#) | [会社案内](#) | [日本空調サービス株式会社](#)



業績・財務情報

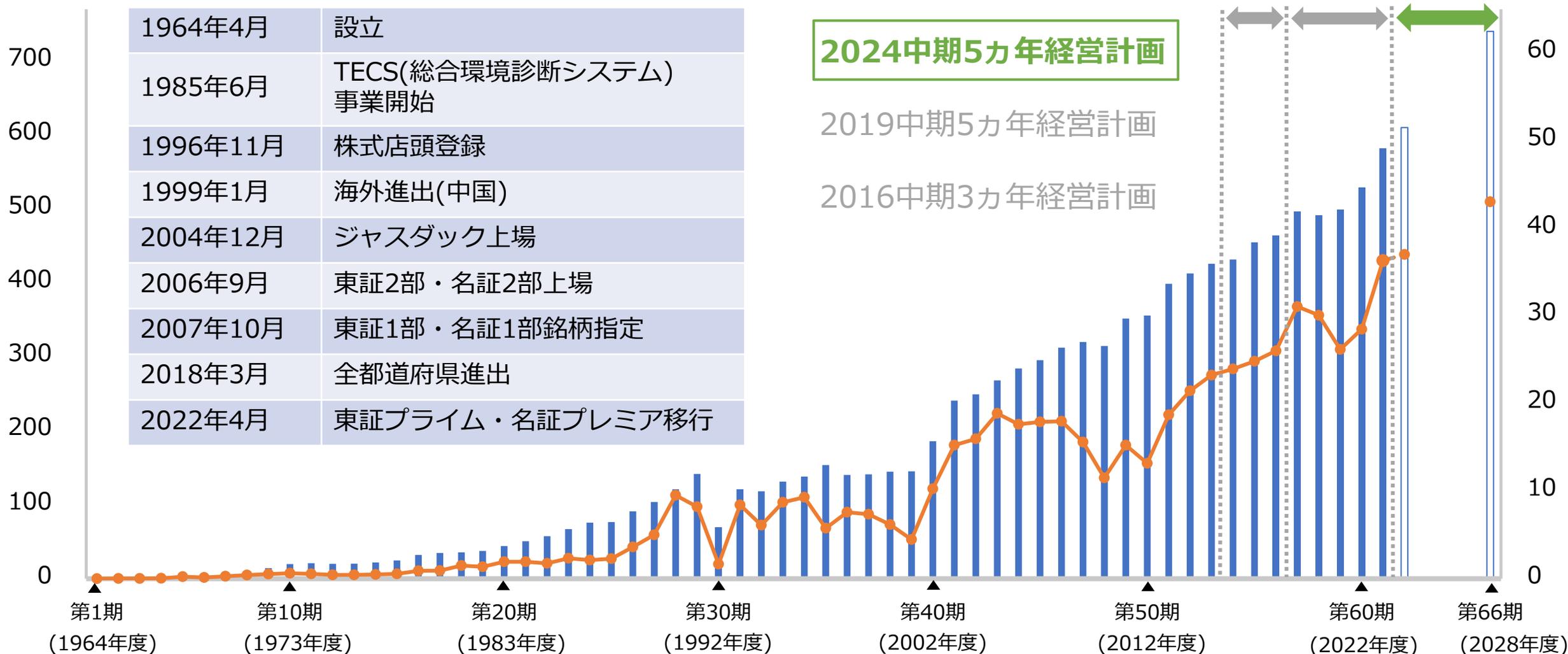
[業績・財務情報](#) | [投資家情報](#) | [日本空調サービス株式会社](#)

I. 創業からの歴史

© 2024 Nippon Air Conditioning Services Co., Ltd. All Rights Reserved.

■創業当時の売上高及び営業利益推移 (億円)

■ 売上高 (左軸)
● 営業利益 (右軸)



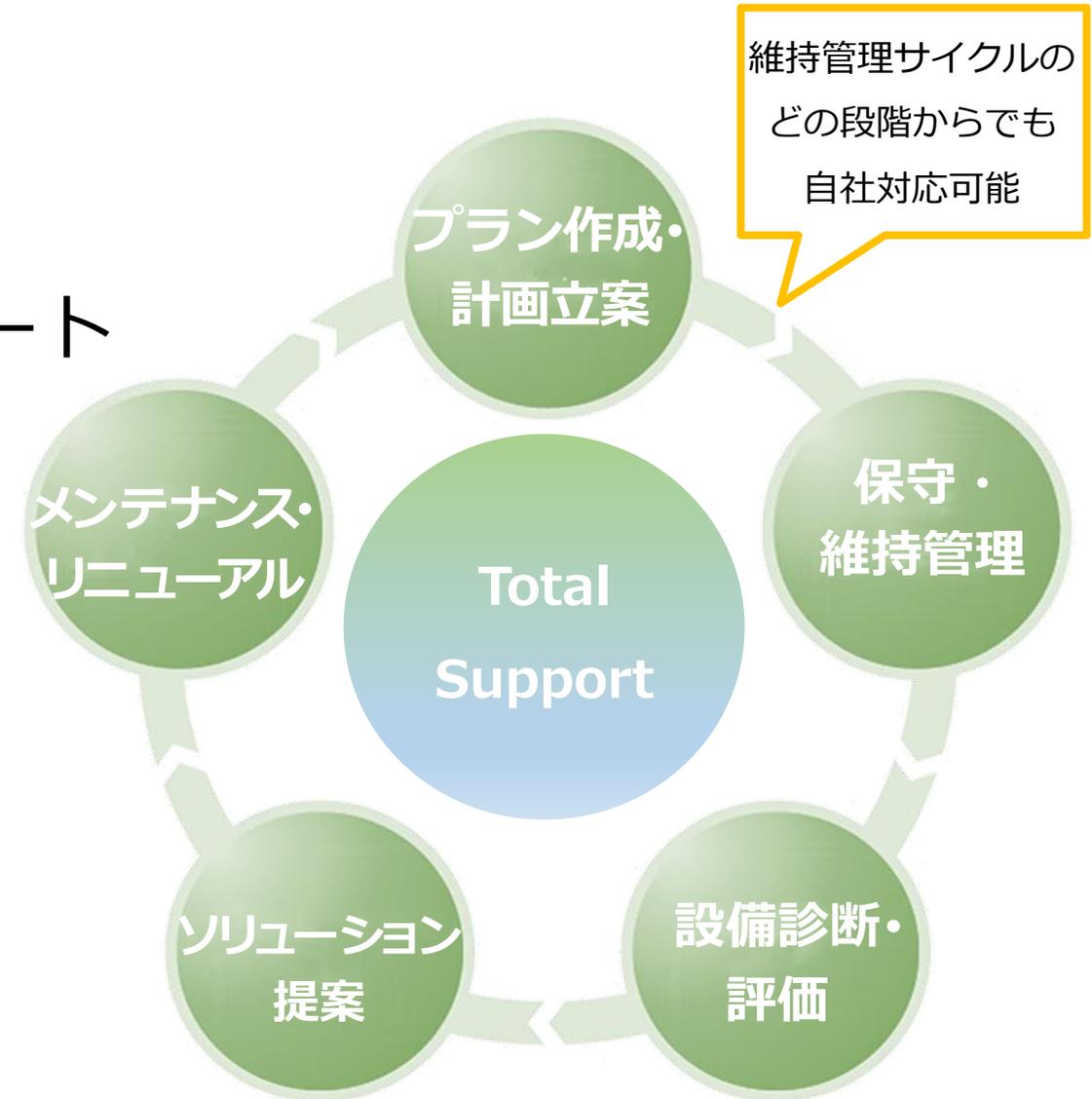
※第6期(1969年度)及び第30期(1992年度)は6カ月の変則決算。

■ 事業概要

建物設備のメンテナンス・維持管理、
設備・環境診断、ソリューション提案、
リニューアル工事によるトータルサポート

✓ 同業他社とは一線を画す特長

- ① 高度な技術力
- ② ソリューション提案
- ③ トータルサポート



事業部門	概要
<p data-bbox="580 354 779 468">PM</p> <p data-bbox="377 515 991 565">Preventive Maintenance</p>	<p data-bbox="1090 337 1786 565">お客様の施設に赴き、空調を中心とした建物の設備システム全般に対する点検・整備・修理・交換等を行う</p> 
<p data-bbox="580 701 779 815">FM</p> <p data-bbox="417 862 950 912">Facility Management</p>	<p data-bbox="1090 694 1844 922">お客様の施設に常駐し、メンテナンスサービスと日常の維持管理を合理的に組み合わせた統括マネジメントを行う</p> 
<p data-bbox="537 1048 830 1162">RAC</p> <p data-bbox="359 1209 1006 1259">Reform and Construction</p>	<p data-bbox="1105 1058 1811 1229">空調設備や給排水衛生設備等の既設設備に対するリニューアル工事を中心に行う</p> 

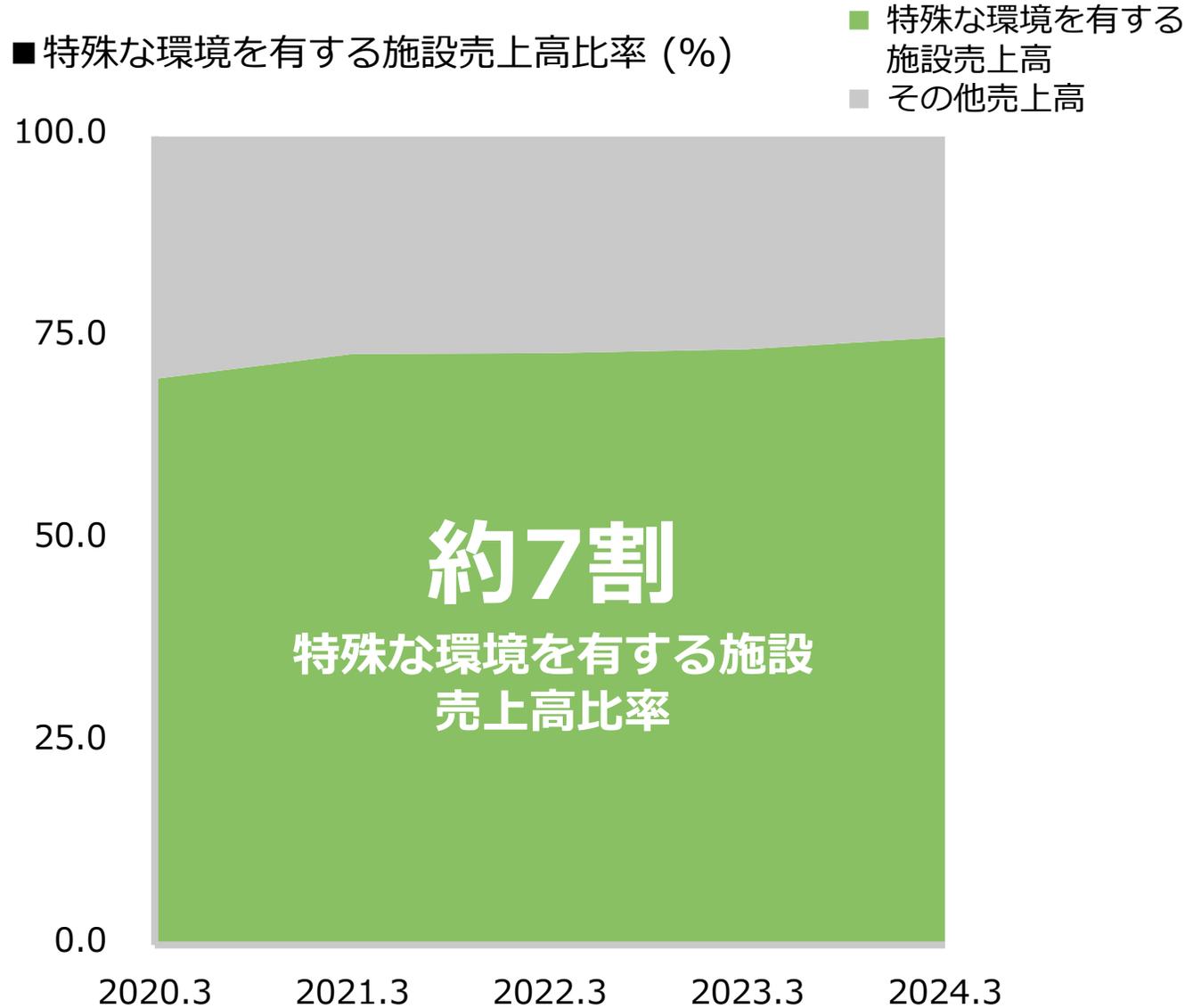
Q2.日本空調サービスには どんな強みがあるの？

A2. ① 高度な技術力

② メーカーフリー

③ サービスネットワーク

© 2024 Nippon Air Conditioning Services Co., Ltd. All Rights Reserved.



シビアな環境を要求される
病院や製造工場等では
維持管理に高度な技術力が必要



- ①同業他社の参入障壁が高い
- ②スイッチング(切替)コスト及びサーチ(探す)コストが高い
- ③需給両面での障壁を築く戦略

※特殊な環境を有する施設は「病院及び研究施設」「製造工場等」「その他の特殊な施設」。

※高度な技術力とは、様々な問題点への迅速な対応力と早期改善提案力及び遂行力の高次元維持を指す。

中央監視業務



日常測定業務



定期メンテナンス業務



ソリューション提案



環境診断業務



消毒・除染業務



こんな環境にできないか？
どうすれば改善できるか？



お客様との対話を通じて

ニーズを引き出し

「付加価値向上をサポート」



ESG(環境)の観点から

お客様の事業活動の

サステナビリティに繋がる

一般的な設備維持管理以外にも、以下のような**技術力**が要求されます



※写真は環境性能測定・診断、クリーン機器メンテナンス、環境衛生管理、高性能フィルタメンテナンス、作業環境測定、安全キャビネット性能点検・除染・滅菌・清掃、作業環境改善対策等。

顧客施設内の多種多様な設備

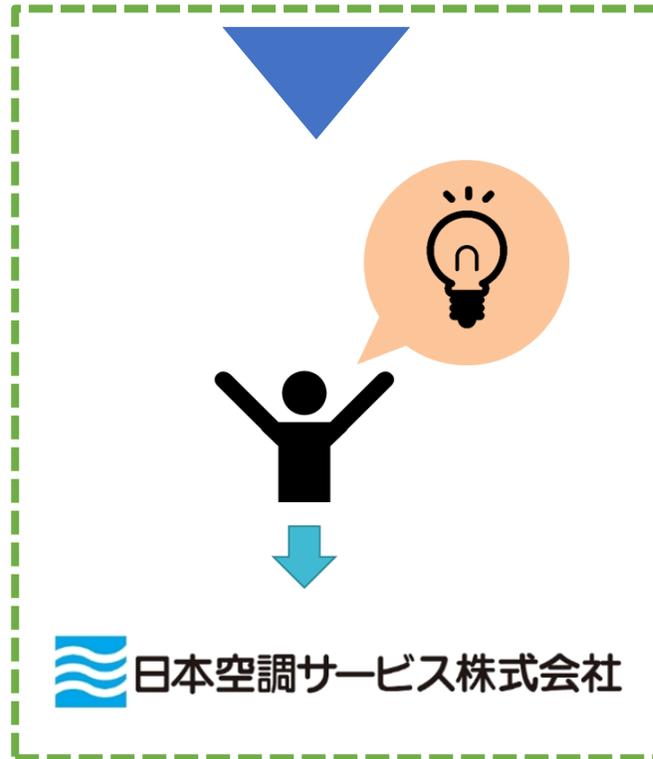
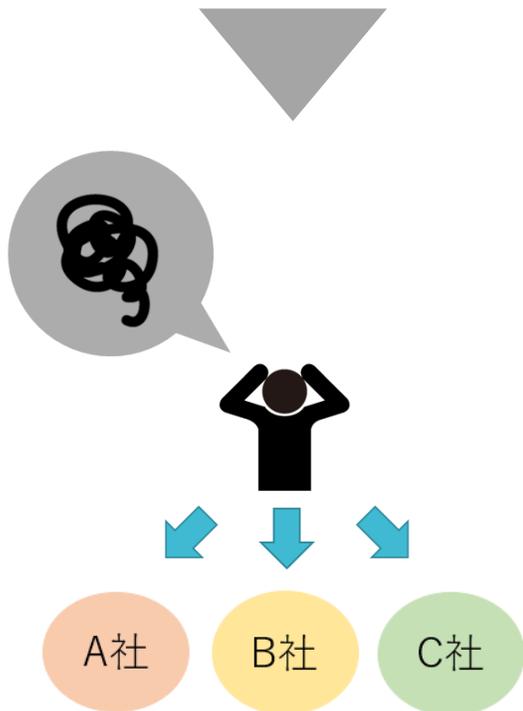
A社製



B社製



C社製



①独立系企業のため

メーカーの制約を受けない

②技術力を有する従業員で

迅速な自社対応が可能



①お客様に提供するサービスの

柔軟性と多様性により

最適な環境づくりをサポート

②顧客設備担当者の**負担軽減**

Ⅱ. ③サービスネットワーク

© 2024 Nippon Air Conditioning Services Co., Ltd. All Rights Reserved.

47都道府県に当社営業所や
グループ会社の拠点があるため、
迅速な対応が可能



日本

海外

- 中国
 - ・蘇州日空山陽機電技術有限公司 (連結子会社)
 - ・上海日空山陽国際貿易有限公司 (連結子会社)

- シンガポール
 - ・Evar Air-conditioning & Engineering Pte Ltd (連結子会社)
 - ・NACS Singapore Pte. Ltd. (連結子会社)

- ベトナム
 - ・NACS ENGINEERING VIETNAM CO., LTD. (連結子会社)

- タイ
 - ・NACS KUCHO(THAILAND) CO., LTD. (連結子会社)

- ミャンマー
 - ・NACS Engineering Myanmar Co., Ltd. (連結子会社)

- バングラデシュ
 - ・NACS BD Co., Ltd. (非連結子会社)

拠点についての詳細情報は、以下よりご覧いただけます

日本：[国内拠点情報](#)

海外：[海外拠点情報](#)

Q3.日本空調サービスの 長期ビジョンは？

A3. サステナブルな全ての

ステークホルダーの幸せ向上

PURPOSE

お客様の事業活動のサステナビリティに寄与し、社会全体の価値向上を図る

MISSION

お客様に安心感を与える最適な環境を維持するために、
技術力と人的資源を結集させ、高品質サービスを提供する

VISION

サステナブルな全てのステークホルダーの幸せ向上

VALUE

人的資本の価値向上によるサステナブルな付加価値創出と還元

Ⅲ. 2024中期5カ年経営計画

© 2024 Nippon Air Conditioning Services Co., Ltd. All Rights Reserved.

本業の成長を示す財務KPIと、その達成に相関が強いと考えられる非財務KPIの再設定により、企業価値拡大を目指す。その結果は企業の将来性を客観的に評価する指標である株価で示される。

旧KPI	2024.03 (実績)	新KPI	2029.03 (目標)
売上高	58,232 百万円	売上高	74,000 百万円
営業利益	3,630 百万円	営業利益	4,300 百万円
営業利益率	6.2 %	期間平均 営業利益率	6.0 %程度維持
経常利益	3,863 百万円	経常利益	4,500 百万円
親会社株主に帰属 する当期純利益	2,725 百万円	親会社株主に帰属 する当期純利益	3,200 百万円
EPS	79.40 円	EPS	93.00 円
ROE	12.1 %	期間平均 ROE	10.0 %程度維持

旧KPI	2024.03 (実績)	新KPI	2029.03 (目標)
特殊な環境を有する 施設売上高比率	75.2 %	特殊な環境を有する 施設売上高比率	70.0 %程度
海外営業利益比率	-0.2 %	海外 営業利益	1.75 億円
従業員満足度 (個別)	67.3 %	社員エンゲージ メントスコア	70.0 pt以上維持
技術力指数 (個別)	22.8 pt	コア技術力指数 CAGR	3.0 %以上
配当性向	49.1 %	配当性向	50.0 %程度
1株当たり 年間配当金	39.00 円	1株当たり 年間配当金	46.00 円程度
		純資産配当率	5.0 %程度

※新KPIの1株当たり年間配当金…EPS×配当性向で算出（配当金額をコミットするものではない）。

※温室効果ガス排出量削減（年間10,000t-CO₂以上）のKPI…サステナビリティに関する指標として別途管理。

© 2024 Nippon Air Conditioning Services Co., Ltd. All Rights Reserved.

企業価値拡大の要となる「**人的資本の価値向上**」の加速を目的として、技術・研修センターを建設しており、2024年11月に完成。**2025年4月**より本格稼働させる予定。

▶技術・研修センターの外観



※画像は完成予想図

▶技術・研修センターの概要

所在地	愛知県名古屋市南区
竣工	2024年11月
稼働予定	2025年4月
延床面積	約4,100㎡
規模	地上4階 + 屋上
目的	企業価値拡大の要となる 「人的資本の価値向上」の加速

▶技術・研修センターの役割

- ・クリーンルーム、機械室等のメンテナンス現場を再現した研修設備を整備予定
- ・新入社員向けとして、実機を用いた空調ほか設備基礎研修等を実施予定
- ・既存社員向けとして、実機を用いた設備能力診断研修や各種資格取得に関する研修等を実施予定
- ・環境管理部（環境分析〔理化学・放射線〕、微生物検査、作業環境測定、研究開発等）等に移管予定

© 2024 Nippon Air Conditioning Services Co., Ltd. All Rights Reserved.

▶正しい道に沿って人的資本を核とした成長を続け、企業価値の拡大を実現させる

売上高：**740**億円

EPS：**93**円

良質なサービスを
適正な価格で提供

営業利益率：**6**%

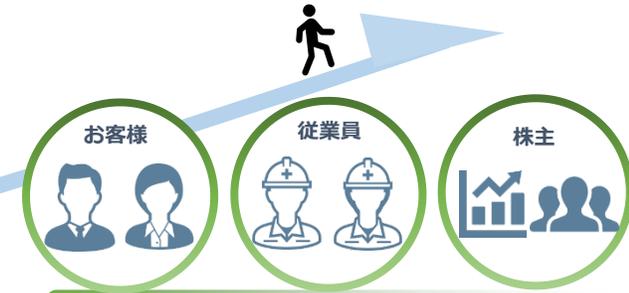
従業員純増数：**250~300**名

研修施設の活用による
生産性の向上

企業価値拡大に資するガバナンス
フェアにやるという**企業風土**

ROE：**10**%

株主資本コスト：**6~8**%



価値創造体質

人的資本

成長投資

還元

内部留保

正のES創出

企業価値拡大

サステナブルな

全てのSHの

幸せ向上

人的資本の拡充と
エンゲージメントの向上

社員エンゲージメントスコア：**70**pt

コア技術力指数CAGR：**3**%

本業での利益拡大を
前提とした**安定的で
持続可能な利益還元**

DOE：**5**%

配当性向：**50**%

正のES：**2~4**%

時価総額：**500**億円

企業価値向上に資するガバナンス
フェアにやるという**企業風土**



※ES…エクイティスプレッド

※SH…ステークホルダー

Q4.日本空調サービスの 株主還元施策は？

A4. 安定的で持続可能な

利益還元を目指す

本業の持続的な成長による利益拡大



「安定的で持続可能な利益還元」

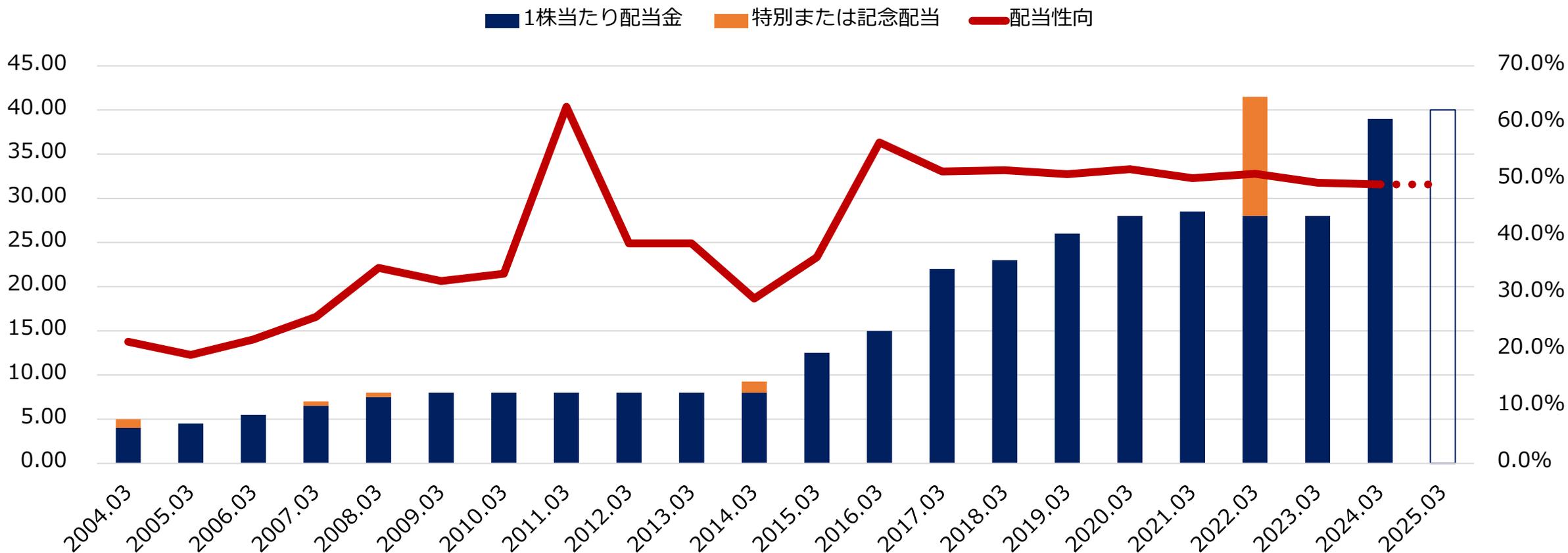


2024中期5カ年経営計画期間中、**1株当たりの年間配当金の下限を40円**に設定し、同時に**連結配当性向の目途を50%程度**、**純資産配当率の目安を5%程度**とすることで、持続的な利益還元を目指す。



2025年3月期は、**1株当たり40円（中間配当20円、期末配当20円）の年間配当**を実施予定。

■ 1株当たり配当金及び配当性向の推移（円、％）



※1株当たり配当金…2014年4月、2016年4月に実施した普通株式1株につき2株の株式分割を調整。

※特別または記念配当…2004.03（1.00円）、2007.03（0.50円）、2008.03（0.50円）、2014.03（1.25円）、2022.03（13.50円）に実施。

株式情報

上場証券取引所	東証プライム市場 名証プレミアム市場
単元株式数	100株
配当金受領 株主確定日	期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日
定時株主総会	毎年6月

株式情報の詳細は以下よりご覧いただけます



株式情報

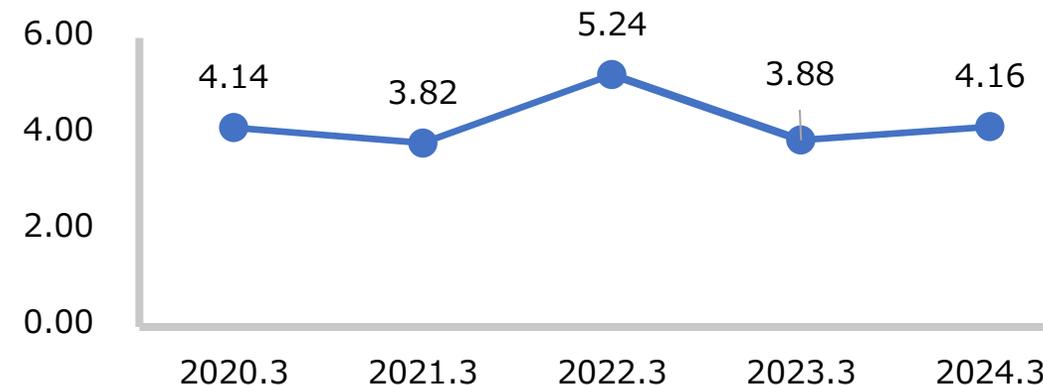
[株式情報](#) | [投資家情報](#) | [日本空調サービス株式会社](#)



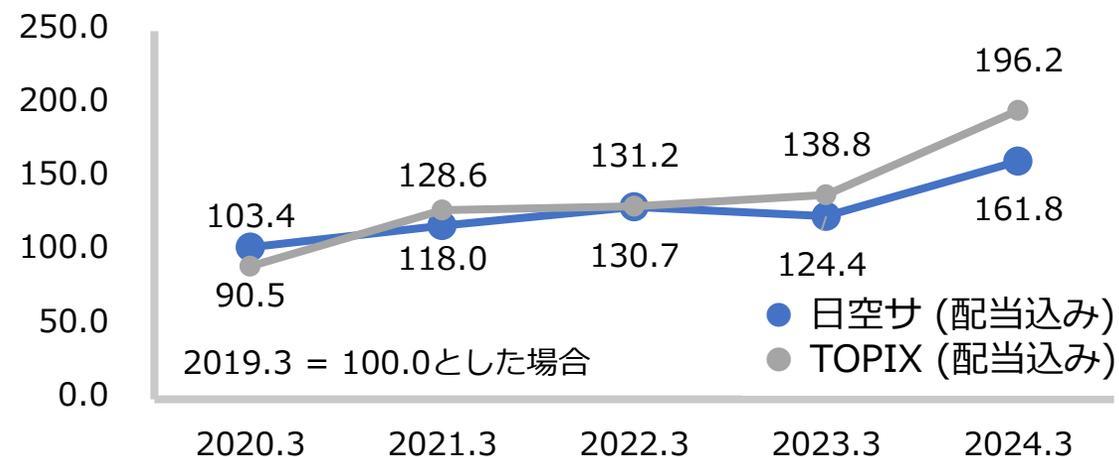
株価

[日本空調サービス\(株\)【4658】 : 株価・株式情報 - Yahoo!ファイナンス](#)

■ 配当利回り (%)



■ 株主総利回り (%)



本資料は、日本空調サービス株式会社（以下、当社）の現状をご理解いただくことを目的として当社が作成したものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

本資料に記載の内容は、一般的に認識されている経済・社会等の情勢及び当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成したものであり、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更する可能性があります。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は本資料に含まれる内容の更新・修正を行う義務を負うものではありません。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

本資料に記載の数値は、別途注記がある場合を除き、全て連結で表記しております。

本資料は、提供されましたご本人様限りでご利用ください。本資料のいかなる部分についても一切の権利は当社に帰属しており、電子的もしくは機械的にまたはその他の方法を問わず、本資料の全部または一部を、無断で引用、複製または転送等により使用しないようお願いします。

ステークホルダーの皆様にも
ヨロコバ
4658れる企業を目指します。

IR Div.	経営企画部
Phone	052-773-2875
E-mail	ir4658@nikku.co.jp
Website	www.nikku.co.jp



IRメール配信のご登録はこちらから



当社の強み紹介動画ご視聴はこちらから